



ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

1996年4月20日

No. 11



クラブ会長・幹事殿控

『カルガリーへの挑戦』—5月



豊橋東ロータリークラブ認証状伝達式

“豊橋東ロータリークラブ誕生 国際大会へ家族で参加しよう”

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 石川 和昌

新緑の季節と共に地区行事も殆ど終了し、残るは5月12日開催の地区協議会のみとなりました。同時に会長エレクト研修セミナーを皮切りに次年度への準備がフル回転し始めました。地区協議会は次年度のクラブ役員の皆さんにとってR.I.ジアイ次年度会長の方針を松本ガバーノミニーから直接指導を受けられる唯一の機会です。ホストを務められる小牧ロータリークラブの周到な準備と暖かい歓迎に応えるべく出席義務者全員のご協力とご出席をお願い申し上げます。

さて、今年度は色々な表彰が行われその報告期日が近づいております。

まず第一はブラウンR.I.会長が会長賞プログラムとして掲げられた4大奉仕の目標と更に会員純増とポリオ・プラス両目標の達成プログラムです。この報告は4月15日R.I.到着が報告締め切り最終日ですので本月信がお手元に届く頃には各クラブからガバナー事務所経由で報告書が提出済みの筈です。

第二は2人以上の新会員を推薦入会させたロータリアンを表彰するプログラムです。これはクラブ会長から出される申請を地区ガバナーが確認し表彰者が決定されます。

第三はカルガリーへの挑戦で1995年7月1日を起点として1996年1月1日までの期間に最高の会員純増を達成した地区とクラブを

カルガリーの世界大会で表彰すると言うものです。この締切は2度に亘って日延べされ最終締切はR.I.到着5月17日です。

現在当地区は純増208名です。「友」による上位50地区には214名の台湾3490地区が入っています。最後の努力によっては入賞も夢ではありません。

どうぞクラブから提出して頂く新会員報告書を期日に間に合うよう、最後迄会員増強にご努力下さい。併せて会員増強はロータリーにとって永遠の最重要課題であることも忘れないで下さい。

4月8日、新クラブ豊橋東ロータリークラブの認証状伝達式が豊橋グランドホテルで厳粛の内にも晴れやかに開催されました。豊橋南ロータリークラブが創立30周年を記念しスポンサーとなり、中村英彦特別代表のご指導のもとに誕生した地区74番目のクラブです。国際ロータリーの一員としての自覚を持ち、親睦に、奉仕活動に精進され一歩一歩着実に地域に密着した奉仕の実績を挙げられることをご期待申し上げます。

ブラウンR.I.会長は今年度最後の仕上げとしてカルガリー世界大会へ家族揃っての参加を要請されています。

この機会に一人でも多く世界大会に参加し国際的に知り合いを広め、ロータリーに対する理解をより一層深めようではありませんか。

「アナハイム国際協議会に参加して」

ガバナー・ノミニー 松 本 宏

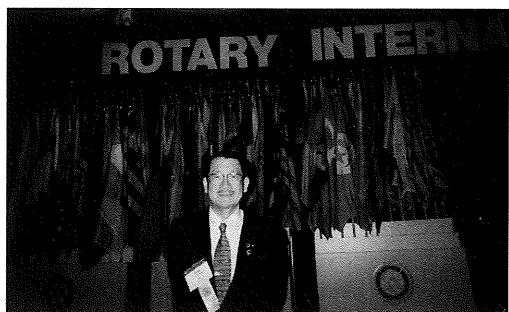
1996年国際ロータリー協議会は、2月18日より25日まで、アナハイム・ヒルトン・アンド・タワーズで開催されました。この協議会は、我々ガバナー・ノミニーが、クラブと国際組織との間の最も重要なリーダーシップの役割に就任する準備のための会合であります。それと同時に各国から参加した同期の次期ガバナー夫妻と友情を深め、よき友となることにより、ロータリーのもつ豊かな国際性の真価を見出すことがあります。

国際協議会の内容を若干ご報告いたします。先ず全体会議の開かれるPacific Ballromの入口には、5ヶ国語で「学ぶために入ろう」と大書してあります。ブラウン会長が議長をつとめ、全体会議が始まります。そこでジアイ会長エレクトより新年度R I テーマ「BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION 築け未来を 行動力と先見の眼で」が発表され、会長方針を詳細にわたり話されました。グループセッションは各国別になり、午前と午後と研修・討議が行われ、友情を深める場として、各種レセプション、国際親善パーティなどが開かれました。

日本からの34名同期生は、お互いに新年度に

向けての決意を新たにして帰国いたしました。

これから始まります1996-'97年度が、第2760地区にとりまして、素晴らしい年度になりますことを祈念いたします。

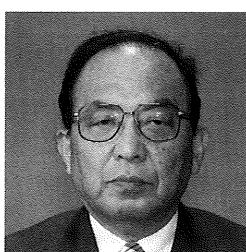


国際協議会会場にて松本宏ガバナー・ノミニー



国際協議会会場にて

公式訪問だより 〈会長の目標〉



豊橋東R. C.
1996年3月13日(水)
豊橋グランドホテル
会長 鈴木 薫
幹事 小林 佳雄
会員数 30名

「青少年を対象として、教育、スポーツ活動を通じて国際交流をはかり、世界平和に貢献する」を重点目標とする。

1995～'96年度
名古屋第一分区

INTERCITY MEETING

名古屋第一分区代理 荒木 嶽

◇とき 1996年2月23日(金)

◇ところ 名古屋観光ホテル

◇ホスト 名古屋港ロータリークラブ

【プログラム】

登録受付 15:00

第1部 式典並びに講演会

16:00～18:25

第2部 懇親会 18:35～19:30

ロータリーのABC

2月23日ロータリーの創立記念日という輝かしい日に、石川ガバナーを始め特別出席者の皆様、各クラブの出席義務者の皆様総勢482名の出席のもとに盛大に開催する事が出来、私共主催者の大きな喜びであり、感謝感激でございました。

本年度のI.M.は石川ガバナーの御指導のもと、簡素にした勉強会という事で、ロータリーのABCと題してロータリーの基本をテーマとした講演会を開催致しました。

・ロータリーの原点 蜂谷弘道P.G.

・親睦と奉仕 神戸政治P.G.

・職業奉仕 加納 泉P.G.

・ロータリークラブに入会して

名古屋R.C. 三輪芳弘

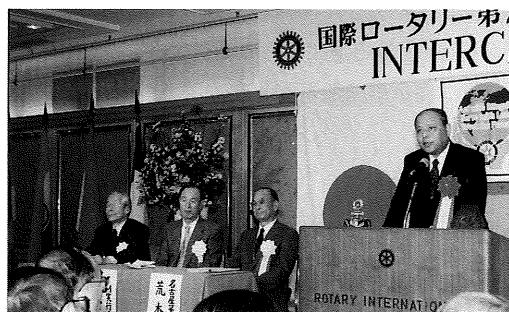
名古屋西南R.C. 森 孝子

各パストガバナーには豊富な知識と経験を生かしたロータリー哲学を、更に新会員三輪君と森君には入会の感想を率直に語って戴きました。大変に好評でした。

更に懇親会では大切な時間を割いて集って戴いた皆様に、単に勉強会だけで終る事なく、親

睦の機会を設け、出来る丈多くのロータリアンと知り合い語り合って頂きました、出会いを大切にした楽しい有意義な一時を過ごしました。

石川ガバナー並びにパストガバナーの御指導と、各クラブの御協力、ホスト名古屋港R.C.の諸君の御支援に対し、心から御礼申し上げます。



石川ガバナー挨拶



各パストガバナー



ロータリーソング「手に手つないで」

1995～'96年度
西三河第一分区

INTERCITY MEETING

西三河第一分区代理 加藤 正男

◇とき 1996年2月24日(土)

◇ところ 岡崎商工会議所

◇ホスト 岡崎南ロータリークラブ

【プログラム】

登録受付 13:00

式 典 13:30～14:00

ロータリーフォーラム(I) 14:00～16:00

「わがクラブの奉仕活動について」

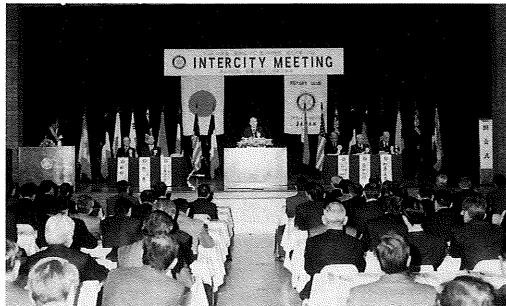
ロータリーフォーラム(II) 16:15～17:15

「ロータリーの奉仕活動について」

閉会式 17:15～17:45

名刺交換懇親会 18:00～18:45

1996年2月24日、岡崎商工会議所大ホールにおいて本年度西三河第一分区インターナショナルミーティング(I.M.)が開催されました。ご多用にもかかわらずR.I.第2760地区石川和昌ガバナー、盛田パストガバナー、松井章悟地区副幹事、はじめ合計16名の特別出席者の方々が来臨を頂きました。分区内の豊田R.C.、豊田西R.C.、豊田東R.C.、豊田三好R.C.、岡崎R.C.、岡崎東R.C.、岡崎城南R.C.、及びホスト担当岡崎南R.C.、以上8つのクラブからは会長・幹事・役員及びフレッシュメンバーズが力強く参加され、意義ある半日を共に過ごしました。



開会式

ました。

今回のI.M.につきましては、石川ガバナーよりお示し頂いたガイドライン〔参加するロータリアンズにとってロータリーの原点について有益な分かち合いが実るよう〕に従って進めて参りました。その上で8クラブの会長・幹事の皆様には格別なるご協力を賜り、プレゼンター・コメンテーターとしていろいろ準備をいただき、フォーラムパート(I)におきまして見事な発表をして頂く運びとなった次第です。

明白な事実としてI.M.における8クラブの会長・幹事各位の発表は、お互いのクラブの状況・奉仕活動に対して認識を新たにする貴重な機会となり、ご同慶にたえません。

フォーラムパート(II)では、盛田和昭パストガバナーから「ENJOY ROTARY」というテーマにもとづき、ロータリーの原点を知る上で非常に示唆に富んだスピーチをいただきました。

最後になりましたが、今回のI.M.を企画実行するに当たり、諸般に亘ってご指導賜りました石川ガバナーに対しあつく御礼申し上げます。ホスト担当の岡崎南R.C.宮本昌幸実行委員長・畔柳会長はじめ全会員のご支援に対し、深謝の意を表します。



名刺交換懇親会

「青少年に夢を託し 第4回ライラセミナー開催」

地区ライラ(小)委員長 岡 部 快 圓

R.I.第2760地区ライラセミナーは1996年3月16日～17日の1泊2日で愛知青少年公園・金泉閣を会場として、“自然に学ぼう”のテーマのもと名古屋大須ロータリークラブをホストとして開催されました。

午前10時15分の石川和昌ガバナーの点鐘で開講式を行い、続いて愛知学院大学の湯浅道男先生による「青春の語らい」「ヒマラヤ登山—その生と死を語る—」のテーマの基調講演、自然の厳しさ、やさしさ、自然に生かされている人間の在り方、リーダーシップの必要性、壁を乗り越えることに依って階段的に成長する人間性等、迫力のある口調で受講者に語り掛けて頂きました。

続いて、10の分科会（「地球環境の保全—豊かさと貧困の陰で進む環境汚染—」「ボランティア活動に学ぶ」「未来に向けた共生とは」「冒険と魅力—自分の夢への挑戦—」「食料問題と飢餓」「地球、人類は生きられるか」「エネルギー問題をどうするか」「国際化と私」「愛知万博と国際交流」「オウム事件と若者達」）に分かれて3時間に亘り熱心に討論し、緊張ぎみであった受講生がしだいに打ち解け、熱のこもった議論が展開されました。



分科会

会場を猿投の金泉閣に移動し、入浴後、宮本地区青少年活動委員長の乾杯の発声による夕食

の懇親会をすませ、続いて日本山岳会会員10名が座長となり、車座になってのグループ別座談会を開催いたしました。午前中の分科会と違い、気楽な雰囲気で活発な討論が行われました。



第4回ライラセミナー開講式

翌日、早朝のラジオ体操は雨天の為各自部屋にて行い、朝食後感想文の作成、続いて、各分科会のグループ別討論会の結果発表を行いました。

大変内容の充実した発表で、第5分科会の「食料問題と飢餓」についての発表では、地球的規模の問題から、現在自分達に何ができるかという問題で、食事の時、出された物は総て食べる、もし食べ切れなかったならば折りに入れ持ち帰る。グループ全員でこの決議をしたので、昨日の夕食と本日の朝食は残らず食べました。“参加者の皆様も実行して下さい”と呼びかけがあり、我々ロータリアンも考えさせられる内容でした。

最後に受講者代表にガバナーより終了書の授与があり、次回ホスト、刈谷ロータリークラブの挨拶で全日程を終しました。

尚、今回の出席者は、受講生126名、ロータリアン179名、合計304名でした。

終わりに、このライラセミナー開催に当たり、関係各位のご協力に感謝し、次回の更なる飛躍を期待いたします。

W.C.S. 本年度も比. タイへ愛の手を

つづけてほしい “愛知奨学金”

地区W.C.S.委員長 牧 真

私の比国訪問は今回で4度です。そしてW.C.S.委員長として最後の視察旅行であった。回を重ねるごとに思う事ですが、確かにこのフィリピン近郊もテンポは、かなり遅いが着実に整備され、あのマニラの貧困の象徴であったスマーキングマウンテン（ゴミの山、ゴミの町）もその姿を消し、来年あたりは、住宅地に変貌されるとの事であるが、まだまだ、その生活レベルや経済レベルは低く、貧困から抜けだすことが出来ず、その犠牲になる子供達…………その救いの手として少ない基金ではあるが、我が地区から生れたのが育成資金“愛知奨学金”である。この奨学金で毎年着実に恩恵を受けている子供達が増えている。その子供達の喜びの顔を見るたびに、これが本当の生きた奉仕だ！と確信す



今年度2760地区W.C.S.視察団



W.C.S.奉仕資金贈呈式

るのである。そして、又来年も来るよ！と心に誓うのである。

マニラ、3800地区、3810地区共に目標金額にあと少しで達成出来るところまで参りましたが、これからも少しづつでいい永く続けてあげてほしい。

比国の子供達が、愛知奨学金の恩恵を一人でも多く受け勉強出来る事が、日比両国の友好につながる事と私は確信致します。

今後共、我地区の皆様のW.C.S.活動へのご理解とご協力を、お願い申し上げ私の報告とさせて頂きます。

W.C.S. の報告書

地区W.C.S.委員 鈴木 敏夫

今年度のW.C.S.の視察は、フィリピンのマニラ3800地区、3810地区に、私ほか15名が、2月9日から、2月12日まで、またタイ国3360地区チェンライへ、吉村国際奉仕委員長ほか、20名が2月10日～14日まで行っていただきました。毎年W.C.S.の基金を、いつ、どこに、どの様に配分するか、当委員会の悩みのたねになっております。4年前、高沢、加納パストガバナーと片山W.C.S.委員長の時、地区資金を奨学金として、3800地区と「日比愛知ロータリー奨学基金」タイ3360地区と「日タイ愛知ロータリー奨学基金」として、その運用益によって、両国内で勉学する青少年に贈られ、年々積立てられて、現在では、比国3800地区が736万円、3810地区が1070万円、タイ3360地区が800万円とあと一年で、各々1000万円位になります。3810地区では、奨学金が順調に奨学生に贈られて、本年も30名の奨学生に会見して激励をしてきましたが、5年経過した時点で、一度見直していただくことも、よいかと思います。

私達はこの奨学金は、その国から見れば、本当に、ささいな事であります、ODAの政府援助を始め、民間の各種団体がそれぞれ、これらの国に同じ様に援助されていますが、それらの国が、社会・経済が発展して行く過程で大変役立っているのではないかと思います、それらの国々の貧困さと、社会・経済情勢を考えると

き、アジアの一員として、少しでも、その国々へ先方のロータリアンと一緒にになって奉仕のお手伝をすることはロータリーの国際奉仕の精神にのっとるものと思います。これからも「継続は力なり」と申しますが、W.C.S.活動を続けていただき、国際間の友好をますます深めていただくことを祈念します。

新ポールハリス・フェロー 2月分

氏名	所属R.C.
太田 哲郎	(名古屋空港)
近藤 克夫	(名古屋名北)
木戸 銅蔵	(豊田三好)
久米 富雄	(タ)
鈴木 玉機	(タ)
大和 正勝	(タ)
後藤 真治	(タ)
宮本 政雄	(あま)
五藤 隆夫	(小牧)
宮川 鑄司	(岡崎南)
足立 捷佑	(名古屋南)
桂洋 司	(タ)

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

1月7日	大羽 至	(田原R.C.)
3月12日	今井 善六	(豊田東R.C.)
3月13日	堀田 克巳	(あまR.C.)
3月21日	石川 明	(瀬戸R.C.)
3月21日	岡谷 康治	(名古屋R.C.)
3月22日	山崎 義民	(豊橋ゴルデンR.C.)
4月3日	猪子 功	(江南R.C.)
4月6日	田中 将一	(豊田R.C.)
4月7日	鶴田 寛治	(岡崎南R.C.)

ロータリー文庫通信(第103号)

例会卓話向けビデオ

その1

- ◎ 「PAUL HARRIS LIVE—1942」
R.I. 1995年 10分
- ◎ 「ポール・ハリスの生い立ちとその信念」
佐志田由郎 1989年 28分
- ◎ 「ポール・ハリスの生い立ちとその信念
第2巻」
東京神田R.C. 1990年 27分
- ◎ 「最初は一つだった。」
R H H I F 日本支部 1995年 20分

◎ 「ロータリーの歴史と伝統を守る会のあらまし」

R H H I F 日本支部 1995年 10分

◎ 「水漫々の…米山梅吉 その生涯」

S B S 静岡放送 1991年 47分

◎ 「ロータリーの概観」 R.I. 1983年 8分

◎ 「ロータリーの紹介」 R.I. 1994年 14分

[申込先 ロータリー文庫(貸出し)]

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

第2760地区ニュース・その他

豊山一城北ロータリークラブ「創立10周年記念式典」

豊山一城北RC会長 戸 谷 弘 文

とき 平成8年3月16日（土）

ところ ホテル ナゴヤキャッスル

我々豊山一城北ロータリークラブが創立10周年の記念式典並びに祝宴を、江崎定男豊山町長をはじめ行政各長の皆様、R.I.2760地区ガバナー石川和昌様、東尾張分区代理福田清成様、東尾張分区9RC会長・幹事の皆様そして遠路はるばるお越しくださいました姉妹提携クラブの台北・仁愛ロータリークラブ並びに飯田東ロータリークラブの皆様、親クラブの名古屋空港ロータリークラブの諸先輩の皆様をはじめ多数のご臨席を賜り盛大に開催できましたことは、会員一同大きな喜びであります。

当クラブは、1986年3月11日名古屋空港ロータリークラブを親クラブとし小牧ロータリークラブの故片山復四郎様を特別代表として創立いたしました。その後歴代会長の卓越した指導力と会員各位がクラブに対し英知と努力を重ね、親睦に、奉仕にむかって精進し、会員61名を擁するクラブに成長してきました。この間名古屋空港ロータリークラブをはじめ東尾張分区のロータリークラブの皆様、分区代理、ガバナー

の皆様にはご支援、ご指導いただき心より御礼申しあげます。

この10年間世界の様子は政治においても経済においても大きく変動しています。日本においても年号が昭和から平成に改まり、政治、経済においても大きな動きが認められます。21世紀を前にして20世紀が次世紀への扉を開く重々しいそして人類の未来に対する不安と希望を示すような動きであり、音のような気がします。このような時代にあってこそ我々のロータリーはロータリーの原点に立ち返り、初心を忘れず5年10年後を見据え奉仕の理想を心に、一層の努力をいたしたいと思っております。

—記念事業—

1. ロータリー財団へ20万円寄贈
2. 米山記念奨学会へ30万円寄贈
3. 豊山町へ記念植樹
4. 豊山町教育委員会へ20万円寄贈
5. 豊山町作文・絵画コンクールへ60万円寄贈
6. 豊山町社会福祉協議会へ50万円寄贈
7. 記念誌の発行



記念式典にて石川ガバナーの挨拶



祝宴

第2760地区ニュース・その他

名古屋名北ロータリークラブ 創立15周年記念式典

15周年記念実行委員長 吉田和資

さる3月14日私達名古屋名北R Cの創立15周年記念式典を開催しましたところ来賓の方々およびR.I.第2760地区石川和昌ガバナー始め多数の分区内会長幹事が出席されました。又提携クラブ韓国大邱東端R Cの多くの人々にも遠路はるばる出席され友情の程厚く御礼申し上げます。記念事業として子クラブを設立することになり会員一同が拡大委員となった気持で努力した結果4月16日に設立総会の運びとなりました。仮称「名古屋錦ロータリークラブ」です。この件に関しては浦野三男名古屋第2分区代理の力強い御尽力の程忘れることが出来ません。地域社会の安全と発展のため御活躍下さる関係機関へは感謝をこめて次の金品を寄付致しました。愛知県北警察署にタイムラップスピデオを、名古屋市北区役所、名古屋市北消防署、名古屋市北保健所、財団法人Y M C Aに金一封。R C財団及び米山記念奨学会にも僅少ですが基金の贈呈をさせていただきました。

ロータリアンの目的である奉仕と親睦が実践出来た事を感謝いたします。



浦野三男名古屋第二分区代理挨拶

名古屋名南ロータリークラブ 「創立5周年を迎えて」

5周年記念実行委員長 松岡昭

我々名古屋名南ロータリークラブは親クラブ名古屋東南ロータリークラブの創立20周年の記念事業の一端として誕生したクラブあります。時の(故)中村繁男ガバナーの強い要請と、(故)熊谷勝平特別代表の熱意のもとで、名古屋南、名古屋瑞穂クラブさんの絶大なご支援を得て、平成3年2月19日に59名の会員でスタートを致しました。

あの想い出深いチャーターナイトからアッと云う間の5年間がありました。発足間もない頃は例会運営で手落ちやら、間違いも織りませ、ビジターさんに大恥をかいたりも致しました。

ご案内の様に我々のクラブは、名古屋市内で女性会員入会の第一号クラブであります。現在会員数83名中10名の方が女性であり、なごやかな雰囲気の中で「明るく楽しい」クラブ運営を行っています。

去る3月12日には「創立5周年記念例会」と銘打ってささやかではありますが盛大な記念例会を開催させて頂きました。



名古屋名南R C会長挨拶

特別寄付報告書（1996年2月分）

財団法人 ロータリー米山記念奨学会
理事長 末永直行

2760 地区

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合 計	件 数
知立	0	50,000	0	50,000	1 件
一宮	0	150,000	0	150,000	1 件
名古屋	0	60,000	470,000	530,000	19 件
名古屋南	0	1,290,000	0	1,290,000	53 件
名古屋港	0	300,000	0	300,000	1 件
名古屋守山	0	300,000	0	300,000	1 件
名古屋中	0	1,740,000	0	1,740,000	58 件
名古屋西	0	300,000	0	300,000	1 件
名古屋東南	0	30,000	0	30,000	1 件
西春日井	55,076	0	0	55,076	1 件
岡崎	0	65,000	0	65,000	7 件
岡崎城南	0	50,000	0	50,000	1 件
岡崎南	0	20,000	0	20,000	2 件
瀬戸北	0	0	300,000	300,000	1 件
常滑	0	300,000	0	300,000	1 件
豊橋	0	150,000	0	150,000	1 件
豊橋ゴルデン	0	2,090,000	0	2,090,000	47 件
豊橋北	0	80,000	0	80,000	2 件
豊橋南	0	30,000	0	30,000	1 件
豊川	0	30,000	0	30,000	1 件
豊田西	0	540,000	0	540,000	18 件
豊山	0	30,000	0	30,000	1 件
地区合計	55,076	7,605,000	770,000	8,430,076	

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			
				'95年 7月1日	当月	増減					'95年 7月1日	当月	増減	
尾張第一分区	知多	96.43	3	49	47	-2	西尾張分区	あま	99.69	3	103	106	3	
	半田	100.00	5	73	73			尾西	100.00	2	60	63	3	
	半田南	98.11	4	68	69	1		一宮	98.86	5	91	93	2	
	東知多	100.00	4	58	60	2		一宮北	98.24	4	83	87	4	
	常滑	99.28	4	69	69			稻沢	98.43	4	64	63	-1	
	東海	98.41	4	64	63	-1		西春日井	95.41	4	65	65		
	計	98.71	-	381	381			尾張中央	100.00	3	50	49	-1	
名古屋第一分区	名古屋	98.52	4	225	240	15	東三河分区	津島	100.00	4	86	90	4	
	名古屋南	98.44	4	121	125	4		一宮中央	97.46	4	68	69	1	
	名古屋港	100.00	4	128	132	4		計	98.68	-	670	685	15	
	名古屋瑞穂	100.00	5	100	105	5		渥美	92.91	4	63	63		
	名古屋中	100.00	3	157	168	11		蒲郡	96.92	4	79	80	1	
	名古屋西	97.02	5	148	152	4		奥三河	96.05	4	39	41	2	
	名古屋大須	98.94	5	95	96	1		新城	93.39	4	63	68	5	
名古屋第二分区	名古屋名南	100.00	4	81	83	2	西三河第一分区	田原	98.16	4	72	74	2	
	名古屋名駅	97.00	4	97	101	4		豊橋	99.14	5	130	132	2	
	名古屋東南	99.24	5	81	86	5		豊橋ゴールデン	100.00	4	83	87	4	
	名古屋栄	98.35	3	76	82	6		豊橋北	100.00	4	114	119	5	
	名古屋西南	98.84	5	46	52	6		豊橋南	98.85	3	87	67	-20	
	計	98.86	-	1,355	1,422	67		豊川	98.11	4	76	80	4	
	名古屋千種	99.25	4	67	68	1		豊川宝飯	91.41	4	68	68		
名古屋第二分区	名古屋東	98.58	3	115	119	4	西三河第二分区	田原パシフィック	96.42	4	66	77	11	
	名古屋北	99.05	4	114	117	3		豊橋東	100.00	4		30	30	
	名古屋名北	100.00	4	75	75			計	97.03	-	940	986	46	
	名古屋名東	98.40	4	67	78	11		岡崎	100.00	4	111	119	8	
	名古屋守山	98.46	5	89	92	3		岡崎東	97.97	5	81	83	2	
	名古屋昭和	97.99	3	67	68	1		岡崎城南	99.67	4	78	80	2	
	名古屋和合	100.00	4	112	115	3		岡崎南	99.53	4	111	116	5	
東尾張分区	計	98.95	-	706	732	26		豊田	97.98	5	97	102	5	
	犬山	100.00	4	78	83	5		豊田東	100.00	4	92	94	2	
	岩倉	90.56	4	44	45	1		豊田西	100.00	3	102	107	5	
	春日井	100.00	4	84	82	-2		豊田三好	100.00	3	29	33	4	
	小牧	95.32	4	70	69	-1		計	99.39	-	701	734	33	
	江南	99.41	5	72	72			安城	95.21	4	95	92	-3	
	名古屋空港	98.98	3	70	68	-2		碧南	99.69	4	81	86	5	
	尾張旭	100.00	4	68	69	1		一色	100.00	5	53	56	3	
	瀬戸戸	100.00	4	80	83	3		刈谷	100.00	1	88	93	5	
	瀬戸北	98.82	4	68	70	2		知立	100.00	4	55	56	1	
	豊山一城北	99.56	4	59	61	2		西尾	98.28	4	79	79		
	計	98.27	-	693	702	9		西尾KIRARA	99.21	4	62	63	1	
<hr/>														
地区内クラブ数				74RC	'95.7.1 会員数			6,012名	増加会員数			241名		
					当月末会員数			6,220名	減少会員数			-33名		
					当月平均出席率			98.60%	差引純増会員数			208名		